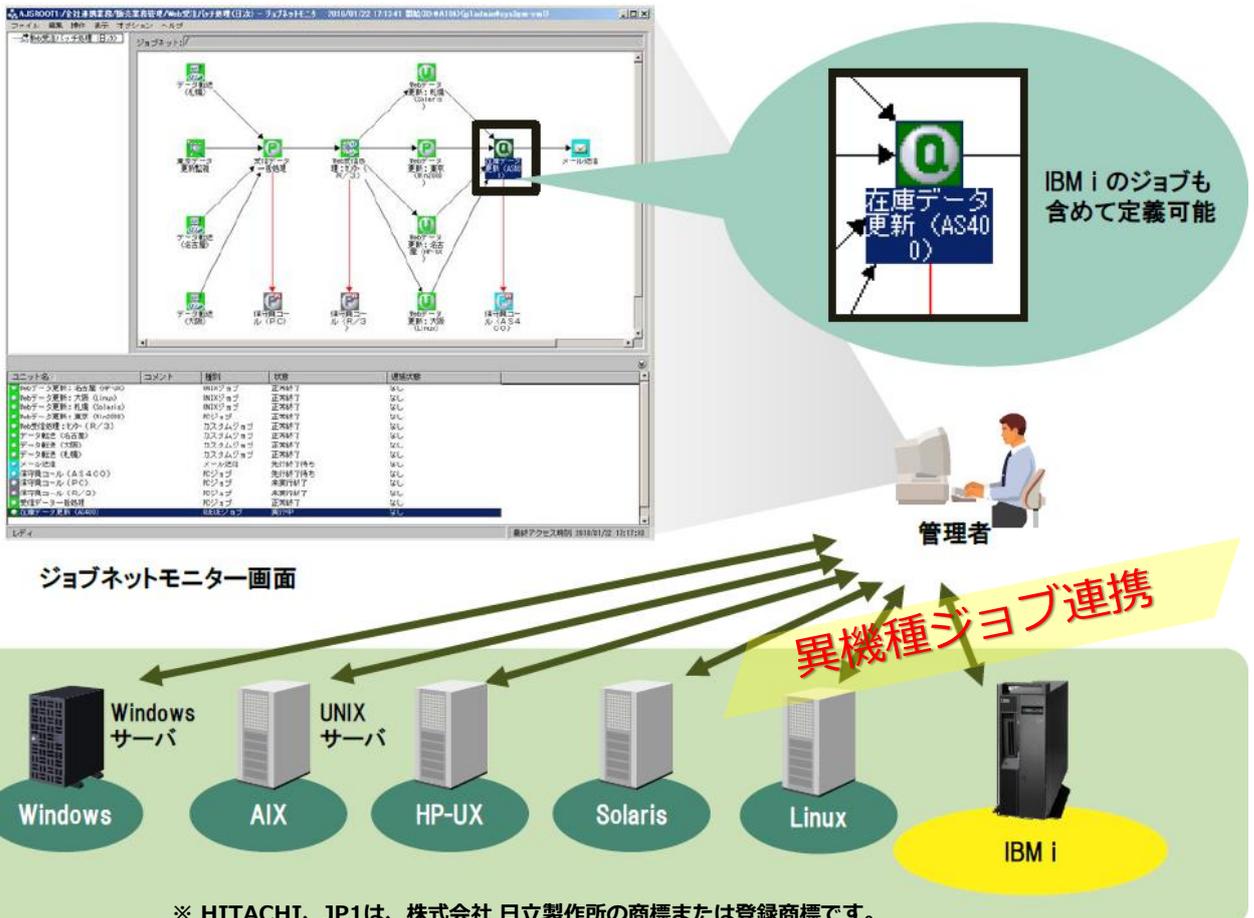


Toolbox for JP1

IBM i のバッチジョブとオープンシステム連携を実現！

- ◆ 複雑な業務を自動化
売上データ集計、日報作成、月末の締め処理、受注伝票の発行等、ERPを含めた複雑な業務を自動化します。
- ◆ ミスや不正の防止
ポリシーに基づいたシステム運用や業務の自動化によって、ミスや不正が起こらない安定した業務運用を実現できます。
- ◆ IBM iの業務も一元管理
IBM i上のジョブを他システムのジョブと連携させ、効率的に一元管理できます。

Windows と IBM iの連携が可能に！



※ HITACHI、JP1は、株式会社 日立製作所の商標または登録商標です。

◆ 製品概要

▶ 『Toolbox for JP1』とは？

Toolbox for JP1は、IBM i搭載のPower Systemsなどマルチプラットフォーム環境の各種システムの業務を自動化し、一元管理を実現するために、IBM i 搭載のPower Systems側に導入するJP1/AJS3のエージェント製品です。

▶ 具体的な機能は？

- オープンシステム（UNIX、Windows）からIBM iジョブの実行・監視。
- IBM iからオープンシステム（UNIX、Windows）ジョブの実行・監視。
- Toolbox for JP1/AJSは、JP1/AJS3との連携が可能。
 - JP1/Automatic Job Management System 3 - Viewの画面でIBM i (OS/400)ジョブを定義して実行できます。
 - IBM i (OS/400)ジョブの実行状況及び実行結果コードをJP1/Automatic Job Management System 3 - ViewのGUIで監視・参照することができます。
 - IBM i (OS/400)上にあるプログラム(*PGM)を指定してジョブを実行でき、実行状況を画面上で監視できます。
 - オープンシステム上のジョブとIBM iジョブとの連携実行を行うことができます。

◆ 稼動環境

< IBM i (OS/400)製品 >

- ・ 対応OS IBM i 7.4 以降

< オープンシステム製品 >

- ・ 連携プログラム JP1/Base
JP1/Automatic Job Management System 3 - Manager
JP1/Automatic Job Management System 3 - Agent
(JP1/AJS3 - Agentを使用する場合)

◆ 価格

- ・ 定価：460,000円（税抜）～
 - ※ CPUグレードによる価格体系です。
 - ※ LPARごとのライセンスが必要です。

◆ Toolbox シリーズ

IBM i に、もっと便利を

toolbox_info@m.agrex.co.jp



IBM iの可能性が広がっていきます！

スタンダードな Toolbox for IBM iに、便利な機能を追加し、シリーズ化！

Toolbox API Client
Toolbox JX Client
Toolbox 全銀TLS+
Toolbox EDI Service
Toolbox OPENコマンド
Toolbox 監査ジャーナル
Toolbox for JP1

IBM iからインターネットに公開されているWebシステムにRPG、CLで接続が可能
IBM i上で稼働し、JX手順の通信が可能
IBM i上で稼働し、全銀協標準通信プロトコル（全銀TCP/IP手順・広域IP網）の通信が可能
SaaS型マルチプロトコルEDIサービス、「流通BMS®」のフォーマット変換も可能
ILERPG、ILECOBOLからeMail、PDFを作成可能 Excelファイルの読書きも可能
システムへのアクセスを管理 システム監査対応に最適
IBM iとオープンシステムとのジョブ連携が可能

ITで、社会の願い叶えよう。

TIS INTEC
Group

株式会社アグレックス デジタルトランスフォーメーション事業本部 ビジネスイノベーション事業部 基幹ソリューション部

〒163-1438 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル 38F
Tel. 03-5371-1504

※本リーフレットの情報は、2025年7月現在のもです。 ※本文中の社名、製品名、ロゴは各社の商標、または登録商標です。
※Microsoft、Excel、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。流通BMSは(一財)流通システム開発センターの登録商標です。